

# 入札告示

札幌市告示第42号

下記のとおり、一般競争入札を行うので、札幌市契約規則（平成4年規則第9号）第4条の規定に基づいて告示します。

令和8年5月20日

札幌市長 秋元 克広



記

## 1 契約担当部局


郵便番号 002-8012 札幌市北区太平12条2丁目1番7号  
札幌市北区土木部維持管理課事務係 電話 (011) 771-4211

## 2 入札に付する事項

- (1) 役務の名称 あいの里地区樹林維持管理計画調査業務
- (2) 調達案件の仕様等 入札説明書による。
- (3) 履行期間 契約締結の日から令和9年3月20日までとする。
- (4) 入札方法 総価で行う。なお、落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の10%に相当する額を加算した金額(当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てるものとする。)をもって落札金額とするので、入札者は消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積った契約希望金額の110分の100に相当する金額を入札書に記載すること。

## 3 入札参加資格

- (1) 地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の4の規定に該当しない者であること。
- (2) 会社更生法（平成14年法律第154号）による更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法（平成11年法律第225号）による再生手続開始の申立てがなされている者（手続開始の決定後の者は除く。）等経営状態が著しく不健全な者でないこと。
- (3) 札幌市競争入札参加停止等措置要領の規定に基づく参加停止の措置を受けている期間中でないこと。
- (4) 事業協同組合等の組合がこの入札に参加する場合は、当該組合等の構成員が構成員単独での入札参加を希望していないこと。
- (5) 令和8～11年度札幌市入札参加資格者名簿（物品・役務）において、業種が大分類「一般サービス業」、中分類「情報サービス、研究・調査企画サービス業」、小分類「その他情報サービス、研究・調査企画サービス業」に登録されていること。
- (6) 過去10年間（平成28年度から令和7年度）に国、又は地方自治体の発注する樹林調査業務もしくは同種業務の履行実績を有していること。  
※「樹林調査業務もしくは同種業務」は、樹林の現況把握（植生調査、立木調査、樹木診断等）を伴うもの。
- (7) 事業所（本社・支店等）の所在地が札幌市内であること。

- 
- (8) 主任技術者として、特記仕様書 1 総則・一般 (3)主任技術者の資格 に定める者を配置できること。

#### 4 入札書の提出場所等

- (1) 入札書の提出場所、契約条項を示す場所、入札説明書を交付する場所  
上記 1 の場所及び札幌市北区役所のホームページで入手できる。  
HP アドレス <http://www.city.sapporo.jp/kitaku/keiyaku/2026ainosatochikujurin.html>  
なお、上記 1 の場所で交付する期間は、この告示の日から入札日の前日までの土曜日、日曜日及び国民の祝日に関する法律（昭和 23 年法律第 178 号）に規定する休日（以下「休日」という。）を除く毎日、午前 8 時 45 分から午後 5 時 15 分までとする。
- (2) 入札の日時及び場所  
令和 8 年 6 月 2 日（火）午後 1 時 30 分  
場所は、札幌市北区土木センター B 会議室（札幌市北区太平 12 条 2 丁目 1 番 7 号）
- (3) 開札  
入札終了後直ちに上記(2)の場所にて行う。
- (4) 入札書の提出方法  
上記(2)の指定日時及び場所において、紙入札方式により直接入札箱へ投函するか、持参又は送付により提出すること。  
持参又は送付により提出する場合は、入札説明書で指定する方法とすること。

#### 5 入札手続等

- (1) 入札保証金 免除
- (2) 契約保証金 要  
契約を締結しようとする者は、契約金額の 100 分の 10 に相当する額以上の契約保証金又はこれに代える担保を、落札決定後、契約保証金の納付に係る通知（納入通知書到達）の日の翌日から起算して 5 日後（5 日後が土曜日、日曜日及び休日の場合は翌開庁日）までに、納付し、又は提供しなければならない。  
ただし、札幌市契約規則第 25 条各号の一に該当した場合は免除する。
- (3) 入札の無効  
本告示に示した入札参加資格のない者のした入札、入札に関わる条件に違反した者のした入札その他札幌市契約規則第 11 条各号の一に該当する入札は無効とする。
- (4) 契約書の作成の要否 要
- (5) 最低制限価格の設定 無
- (6) 落札者の決定方法等
- ア 落札者の決定  
札幌市契約規則第 7 条の規定に基づき作成された予定価格の制限の範囲内で、最低の価格をもって入札（有効な入札に限る。）した者を落札候補者として、落札を保留のうえ下記イの審査を行い、その結果、入札参加資格を有する者と確認できた場合に、落札候補者を落札者とする。
- イ 入札参加資格の審査  
落札の決定を保留した後、落札候補者が、入札参加資格を有する者であるかを審査（事後審査方式）する。  
落札候補者は、入札執行者の指示があった日（原則として開札日）の翌日から起算して 3 日以内（土曜日、日曜日及び休日を除く。）に、入札説明書に示す書類（上記 3 に掲げる入札参加資格を有することを証する書類）を提出しなければならない。



なお、指定期限までに提出がない場合は、当該落札候補者を、入札参加資格のない者のした入札と見なし無効とする。

ウ 入札参加資格を有しなかった者の取扱い

上記イの審査結果、落札候補者が、入札参加資格を有しない者であることを確認した場合は、その者の入札を無効とする。この場合には、予定価格の制限の範囲内で、最低の価格をもって入札（有効な入札に限る。）した者を、新たな落札候補者として、上記イの審査を行う。以後、落札者が決定するまで同様の手続を繰り返す。

(7) 詳細は入札説明書による。

